

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36203	アパレルパターンメイキング Apparel pattern making	山本 豊	専門	1	選択	1・2年前期
科目の概要						
アパレルパターンメイキングは、アパレル業界においてパタンナー、あるいはパターンメーカーと呼ばれる人たちが担当している仕事であり、特殊技能としての地位を確立しているファッションスキルである。パターンとは型紙のことであり、平面に描かれているデザイン画から立体造形である衣服を作るための設計図として創り上げていくことをパターンメイキングという。そのパターンには、「今」のファッションを表現する感性と、人が着用する衣服に欠かせない機能性と美しさをパターンの中に表現する高度なテクニックが必要である。立体的に作られている衣服を制作するために、なくてはならない型紙の制作方法であるパターンメイキングには、ボディ(人台)から制作した原型という上半身、下半身の展開図を使用する。その原型からさまざまなデザインを表現するための基本となるダーツの操作を学習した後、スカート、ブラウス、ワンピースなどを制作する時に使用するパターンメイキングを学修し、その内容はパターンノートにまとめる。						
学修内容			到達目標			
①パターンメイキングに使用する道具の使い方を学修する。 ②ボディを使用し身体の特徴を学修する。 ③デザインを表現するダーツの操作を学修する。 ④平面図であるパターンと立体である衣服の関係性を学修する。 ⑤スカート、ブラウス、ワンピースなどのパターンメイキングを学修する。			①正確なパターンを描くために、道具の使い方が習得できている。 ②身体の特徴を理解できている。 ③デザインを表現するダーツの操作が習得できている。 ④パターンと衣服の関係性が習得できている。 ⑤スカート、ブラウス、ワンピースなどのパターンメイキングを修得できている。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	パターンノートに、制作の中で気づいた点や自己学習した内容など、独自の書き込みを行っている。				
	働きかけ力					
考える抜く力	実行力	本科目の到達目標、評価方法、到達目標の基準を確認し、目指す成績目標を設定すること。自分の成績目標を意識して達成できるように授業に取り組むこと。				
	課題発見力	平面図であるパターンを衣服という立体物にする際の課題を把握し、その対応手段を理解してパターンノートを作成している。				
	計画力	決められた『計画表』を作成し、締切に遅れないよう進捗状況に合わせて随時計画を見直している。				
チームで働く力	創造力	パターン作成において、授業で修得した知識・技術を活用した工夫が見られる。				
	発信力	教員から技術指導を受ける際、制作状況、自己の考え、疑問点をわかりやすく教員に説明できる				
	傾聴力	教員から指導を受ける際、聴く姿勢(うなずき、あいづち)が見られる。重要な点はメモをとり、疑問や不明な点は質問して、指導内容を正しく理解する行動ができる。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	時間、ルールを厳守し、自己の都合により解釈を変えない。道具について、決められた扱いを守る。授業開始時には必要道具を揃え、受講できる態勢ができていること。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: MODE et MODE ・ELLE ・high fashion ・VOGUE 参考文献:なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連:ファッション造形、やさしいソーイング、ドレーピング、ファッションコンテスト 資格との関連:なし						
学修上の助言			受講生とのルール			
・毎回の授業予定に到達できなかった場合は、必ず次回授業までに到達しておく。 ・毎回の授業で学修したパターンは、パターンノートにまとめ、気づいたことを書き留めておく。			・実習授業であるため、欠席しないこと。 ・ファッション造形、ファッションコンテスト、総合ゼミナールの履修を予定している学生は、1年次に履修するのが望ましい。 ・定規等パターンを描くために必要な道具やパターンノートを購入する。(約2,000円)			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	【主体性】自ら知識を深める姿勢・行動が見られる。
		②	✓	【実行力】努力すれば達成できる高い目標を設定し、それを達成している。
		③	✓	【課題発見力】知識を活用して論理的に考えている。
		④	✓	【計画力】作業項目を挙げて計画し、状況に応じて計画を見直している。
		⑤	✓	【創造力】既存の知識を元に試行錯誤し、独自の考えを作っている。
				【発信力】相手がわかりやすく、正確に理解できるよう、工夫して伝えている。
				【傾聴力】話を聞く姿勢が見られ、内容を正しく理解できるよう行動している。
				【規律性】決められたルールは全て厳守し行動している
その他	90	①	✓	・15回授業終了後、パターンノートを提出すること。
		②	✓	・応用問題のパターンメイキングの段階別完成度に応じて判断する。
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
総合評価 割合	100			

【到達目標の目安】

到達レベル S(秀) および A(優)の基準	到達レベル B(良) および C(可)の基準
<p>到達レベル S の基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Aに加えてパターンノートに毎学修したパターンを整理するだけでなく、教師の説明の要点や自身の気づきが書かれている。 <p>到達レベル A の基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎回のパターンが正確にパターンノートに整理できている。 ・課題のデザインのパターンを指導通り完成できラインが正確に描けている。 ・応用問題に出題したデザイン画から、デザインが表現できるダーツの移動ができ、デザイン線が描けている。 	<p>到達レベル B の基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題のデザインのパターンが指導通り描けている。 ・毎回のパターンがパターンノートに整理できている。 ・毎回の学習予定が時間内で終了している。 ・応用問題に出題したデザイン画から、デザインが表現できるダーツの移動ができている。 <p>到達レベル C の基準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・到達レベル B の基準に達していない。

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	ガイダンス ・パターンメイキングの必要性、その意義について学修する。 ・制作に必要な道具の名称、扱い方について学修する。 ・パターンノートの扱い方を学修する。	講義	・授業の目的と意義を理解し、実習に必要な物を準備できる。	(予習)必要な道具の準備をする。 ・パターンメイキングに必要な材料を購入する。 ・自身の体型を観察する。 ・衣服の構造を調べる。	60	実行力 傾聴力
2週 /	・ボディ(人台)を使用し身体の特徴を学修する。 ・ボディから身頃原型、スカート原型の制作方法を学修する。 ・衣服の構造について学修する。	講義・実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・身体の特徴を理解できる。 ・原型の制作方法が理解できる。 ・衣服の構造を理解できる。	(予習)自身の体型を観察する。衣服の構造を調べる。スカート原型を準備してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
3週 /	・ストレートスカートのパターンメイキングを学修する。 ・ギャザースカート(1)のパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・ストレートスカートのパターンが描ける。 ・ギャザースカート(1)のパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。 (予習)スカート原型を2枚準備してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
4週 /	・ギャザースカート(2)のパターンメイキングを学修する。 ・フレアースカートのパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・ギャザースカート(2)のパターンが描ける。 ・フレアースカートのパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。 (予習)スカート原型を2枚準備してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
5週 /	・サーキュラースカートのパターンメイキングを学修する。 ・ティアードスカートのパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・サーキュラースカートのパターンが描ける。 ・ティアードスカートのパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。 (予習)身頃原型を7枚準備してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
6週 /	・上身頃のダーツの操作のパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・上身頃のダーツの操作のパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。 (予習)身頃原型を2枚準備してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
7週 /	・ブラウス(1)ノースリーブのパターンメイキングを学修する。 ・ビスチェのパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・ノースリーブのパターンが描ける。 ・ビスチェのパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。 (予習)身頃原型を1枚準備してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
8週 /	・ブラウス(2)シャツブラウスの身頃のパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・ブラウス(2)シャツブラウスの身頃のパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。	60	実行力 傾聴力 発信力

能力名:①主体性 ②働きかけ力 ③実行力 ④課題発見力 ⑤計画力 ⑥創造力 ⑦発信力 ⑧傾聴力
⑨柔軟性 ⑩状況把握力 ⑪規律性 ⑫ストレスコントロール力

週	学習・教育内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の目安	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	・ブラウス(2) シャツブラウスの襟(2種類)のパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・ブラウス(2) シャツブラウスの襟のパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。	60	実行力 傾聴力 発信力
10週 /	・ブラウス(2) シャツブラウスの袖のパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・ブラウス(2) シャツブラウスの袖のパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。 (予習)身頃原型を1枚準備してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
11週 /	・ワンピース(1) ノースリーブ、ラウンドネック、パネルラインのパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・ノースリーブ、ラウンドネック、パネルラインのパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。 (予習)身頃原型を1枚準備してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
12週 /	・ワンピース(2) ボートネック、サイドダーツ、ギャザースリーブのパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・ボートネック、サイドダーツのパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。	60	実行力 傾聴力 発信力
13週 /	・ワンピース(2) ボートネック、サイドダーツ、ギャザースリーブのパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・ギャザースリーブのパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。	60	実行力 傾聴力 発信力
14週 /	・さまざまな種類のフリルのパターンメイキングを学修する。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・さまざまな種類のフリルのパターンが描ける。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。 (予習)身頃原型とスカート原型を各1枚準備してくる。	60	実行力 傾聴力 発信力
15週 /	・応用問題 学修した知識と技術を駆使し、出題したデザイン画からパターンを描く。	実習 パターンノートに記載されている質問に返答し、フィードバックする。	・出題したデザイン画からパターンメイキングに使用するダーツの種類が判別できる。	(復習)パターンノートに学修したパターンをまとめる。	60	主体性 実行力 創造性 課題発見力

能力名:①主体性 ②働きかけ力 ③実行力 ④課題発見力 ⑤計画力 ⑥創造力 ⑦発信力 ⑧傾聴力
⑨柔軟性 ⑩情況把握力 ⑪規律性 ⑫ストレスコントロール力